

市の人口	
(昭和56年12月1日現在)	
世帯数	48,866世帯(前月比7世帯増)
人口	155,060人(前月比9人減)
男	77,463人
女	77,597人



12/11
昭和56年
(1981年)
第578号

発行 宇治市
編集 文書広報課
宇治市宇治院33番地
電話 ☎3141(代)
●毎月1日・11日・21日発行

観光センターを建設

市民と観光客のふれあいの場に

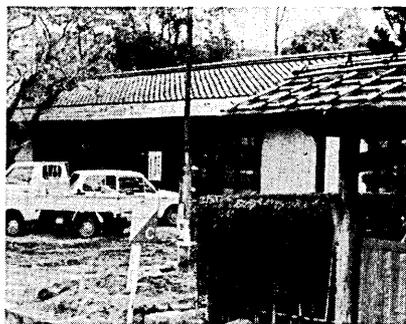


観光・展示案内コーナーを備えた「宇治市観光センター」完成予想図

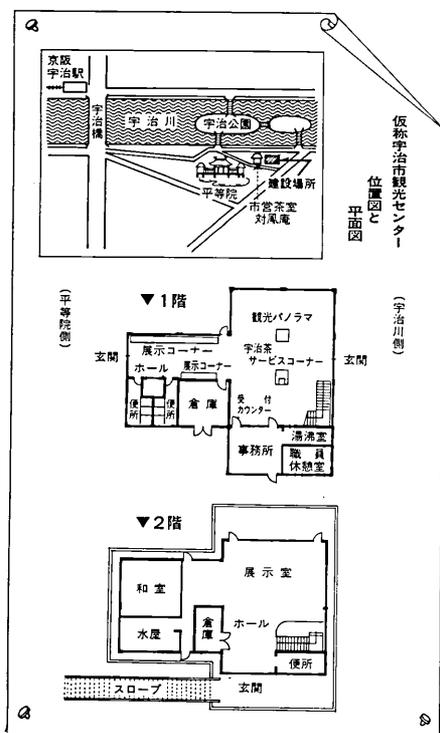
観光パノラマや名産品展示も

無料休憩所跡に来春完成へ

市では、観光宇治の「拠点」となる仮称「宇治市観光センター」の建設工事を十一月下旬から始めています。この観光センターは、宇治塔川の市営無料休憩所跡に建設するもので、来年五月からオープン予定と見られます。そこで、このセンターのあらましについてお知らせしましょう。



多くの市民・観光客に利用された現在の市営無料休憩所



宇治市は、千年の歴史と宇治川を中心とする豊かな自然に恵まれ、平等院、万福寺などの観光資源や伝統的な宇治茶を中心とした観光のまちとして歩んできました。しかし、宇治の観光といえは平等院といわれるように、全国的にも、また、地域住民

にも平等院以外、あまり知られていないのが実情です。しかし、市では宇治川に代表される宇治の観光資源や伝統的な宇治茶を中心とした観光のまちとして歩んできました。しかし、宇治の観光といえは平等院といわれるように、全国的にも、また、地域住民

伝統工芸品がありすが、これを紹介する総合的なサイト施設がありませんでした。こうしたことから、宇治の名産・名品を広く紹介するとともに、市民に憩いの場を提供し、観光・レクリエーションの需要に応える拠点づくりが求められていました。



版画づくり教室

年賀状は版画で

小学生ら多くの市民が参加

版画で手づくりの年賀状をつくらせ、宇治市公民館の年賀状づくり教室(年賀)でもお年寄りも多くの市民が参加。この教室は公民館と版画サークルが主催。今年で四回目を迎えました。来年は成年と小学生に分けて作る人など、心のこもった年賀状ができていました。

車いすスロープを備えた総合案内施設に

施設のあらまし

- ▼建設地：宇治川川一丁目五番一丁目
- ▼規模：鉄筋コンクリート造り、二層建、敷地1,110㎡
- ▼二・四二㎡、建物延面積499.0㎡
- ▼総事業費：約1,300万円
- ▼主な施設：二階には観光パノラマ、ビデオコーナー、名産品展示コーナー、観光案内カウンターなどを設けて観光情報を提供し、ホールは休憩所としても利用できるようにしています。
- ▼二階には、多目的ホールが来春三月末の完成予定で、引き続き公園工事に着手し、来春五月のオープンに間に合わせる予定です。



このセンターは、本工事が来年三月末の完成予定で、引き続き公園工事に着手し、来春五月のオープンに間に合わせる予定です。なお、市営茶室対面は現在休館しています。来春の開館目については、工事の進み具合を決定してからお知らせします。

